

学校事務の共同実施

《 令和2年度 第3号 》



たすかるくん

担当：下野市石橋ブロック

下野市では、共同実施運営規程等が整備され共同実施が始まり、4年が経過しました。本年度は、共同実施をとおしての管理経営への参画を目指し、事務処理の効率化・平準化をさらに推進し、質の高い学校事務を提供していくことを目指し実施してきました。



本年度も市内3ブロックによる、効果的な活動を行い、学校教育の充実を目指してきました。

◎今年度の活動報告◎

各ブロック 共通

基本業務

- ①教育事務所からの指導内容の確認
- ②給与・旅費審査関係書類の互審と確認
- ③前回の給与・旅費審査の反省
- ④定期事務打ち合わせ・情報交換



南河内ブロック

業務内容

- ①たすかるくんのバージョンアップ（追加・修正）
- ②転入者支援
- ③監査対象校支援・互審査
（内部監査：南河二中 定期監査：緑小）
（事務局監査：薬師寺小 吉田東小
吉田西小 緑小）
- ④小中一貫教育の推進
・備品の共通把握、共通利用のための取組
- ⑤インターネットバンキングの導入
- ⑥備品管理班関係
- ⑦南河内小中学校設立に向けて



成 果

たすかるくんのバージョンアップについて、今年度は会計処理の様式統一を目指し、会計簿ソフトの検討に取り組みました。事務処理の効率化・平準化により、教職員の事務負担の

軽減を目指しています。転入者への下野市独自の事務処理の支援や、内部監査・事務局監査、定期監査の該当校の諸帳簿の互審査をすることで、確実な事務処理の支援になりました。事務処理の共通理解をすることができ、確実な事務処理に繋がる情報の共有を図ることができました。

今年度はコロナウイルス感染症への対応として、応援支援金の支給、学校再開に伴う支援事業補助金の活用、学習指導員及びスクール・サポート・スタッフ採用等、多くの新たな事業がありました。また、インターネットバンキングの導入に向けた取組等新たな事例も多く、共同実施組織で連携・協力することのありがたさを実感した年となりました。

課 題

限られた時間の中で新たな取組をするため、担当の負担が多くなってしまいう場面が見られました。役割の分担を見直し、メッセージや掲示板の活用をすることで効率的な取組になるよう検討したいと思います。また、令和4年度の南河内小中学校設立に向け、南河内ブロックとして連携・協力して取り組みたいと思います。

石橋ブロック

業務内容

- ①「事務職員の一年」と「たすかるくん」とのリンク検討およびバージョンアップ
- ②「事務職員の一年」の新採・転採者への活用依頼
- ③「共同実施通信」の発行（年3回）
- ④監査対象校支援・互審査
- ⑤小中一貫教育の推進
 - ☆備品の共通把握、共通利用
 - ☆保護者通知の共通化（学校集金・就学援助）
- ⑥インターネットバンキングの導入（追加業務）



成 果

監査対象校支援については、事務局監査該当校の帳簿を複数の目で点検することで、確実な事務処理につなげることができました。

備品の共通把握・共通利用については、「草刈り機」について、各校の現有数を確認し、一覧表を作成することができました。他のブロックとも連携し、統一した様式で数を把握することで、学校間の貸借がスムーズにできるようになります。また、各校の環境整備に役立たせ、予算軽減につなげることもできます。

足銀の令和3年4月からの振込手数料有料化に伴い、インターネットバンキングの導入を市教委の支援を受け進めました。ブロック代表者を中心に入念に確認を取り合い、口座名義の統一化・変更、利用申込書の提出、登録まで、始動に向けての事務処理を行うことができました。

今年度は、コロナ禍でイレギュラーな事務処理もありましたが、共同実施で連携を取りながら業務を遂行することができました。

課 題

今年度石橋ブロックは、メンバー5人中4人が異動してのスタートでした。学校によって、事務処理の仕方が異なることが多くあると改めて感じた1年でした。異動しても、同じ事務処理方法で仕事ができるように、同じ様式を使用したり、同じデータを活用したりできれば、事務改善につながります。このようなことを意識して、共同実施を進めてきました。今後も、共同実施組織で学校事務情報の共有化を図り、学校間格差のない事務処理を進めていけるよう努めていきたいです。

国分寺ブロック

業務内容

- ①「役に立つ事務処理ツール」の継続的な見直し
- ②備品の共通把握・共通利用のための取組
- ③中学校への文書配信
- ④事務便りの取組
- ⑤市内小中学校薬品台帳統一に向けての取組
- ⑥ WinBird 児童生徒名簿マニュアルの継続的な見直し
- ⑦若手職員の支援指導
- ⑧インターネットバンキングの導入



成 果

「役に立つ事務処理ツール」について、今年度の変更に伴った修正や追加、精選を行いました。最終確認後、各学校へ配信予定です。事務処理の一助となるよう、更なる充実に向け見直しを継続していきます。

薬品台帳統一化については、本年度国分寺小学校にて実際に原案を使用し、担当者の視点から改良に向けて取り組んでいます。

また、定例業務の確認や点検、若手職員の支援を定期的に行いました。ブロック全体で共通認識を持ち、安定した事務処理を進めるとともに、若手職員が安心して業務にあたることのできる環境づくりに努めました。

市内各学校の事務処理を軽減する一助として中学校への文書配信や事務便りの取組も継続して行うことができました。

課 題

薬品台帳統一化に向けては、教育委員会・理科主任の意見なども集約し実用化に向けた取組をさらに進めていきたいと思えます。

「WinBird 児童生徒名簿マニュアル」や「役に立つ事務処理ツール」は、今後も継続して見直しを行い、改正等に対応して修正を進めていくことが必要です。



一年間、共同実施の取組にご協力いただきありがとうございました。

本年度は、不測の事態であるコロナ禍の中において、共同実施では各ブロックとも臨機応変に対応しそれぞれの成果をあげることができました。

今後も学校経営への参画をめざし、共同実施が核となる働きをしながら、より主体的・積極的に校務運営に関わっていきたいと思います。

今後ともどうぞよろしくお願い致します。

